

すぎな愛育園あみいR3年度放課後等デイサービス

ガイドラインアンケート実施結果を公表します

すぎな愛育園あみいでは、より良いサービスを提供するために、「放課後等デイサービスガイドライン」をもとに、保護者様のご意見をアンケートで伺いました。ニーズと課題を明確ににしていくことで、今後のサービス提供内容の充実と、支援の質の向上を目指してまいります。

《 保護者様からのご意見 》

項目	いただいたご意見	ご意見をふまえた対応
環境・体制整備	利用者の人数が多いときは狭く感じる時があります。	利用者の人数が多いときはコロナウィルスの感染状況をみながら近隣の公園などへの散策や清掃活動などを再開します。
適切な支援の提供	児童館での交流について、特に必要ないと思います。交流はないが充実しているので良いと思います。コロナ収束までは交流はなしでよいです。	次年度も児童館での交流等は予定しておりません。
保護者様への説明等	保護者会はないが、学校で関わるので大丈夫です。お迎えなのでそこで様子をお伝えいただいています。お迎えの良さだと思います。	引き続きお迎え時や面談などで情報交換をさせていただければと思います。保護者同士の連携についてはコロナウィルスの感染状況を見ながら月1回回りの開催をしていきます。
非常時の対応	「どちらともいえない」へのチェックが複数ありました。	今年度は職員のみでの防災訓練1回の実施でした。次年度は利用者の避難誘導を含めた訓練を実施していきます。
満足度	細かいところも親子共々に寄り添っていただき感謝の気持ちでいっぱいです。音楽等の活動が好きで帰宅後子どもから話を聞くのが楽しみです。送迎があるのもっとよいです。	今後も利用者や保護者様に寄り添いながら、充実した余暇を過ごせるよう支援していきます。送迎に関しては長期休み、土曜日の迎えのみですが検討してまいります。

《 当園自己評価 》

項目	改善策および取り組み状況
環境・体制整備	法令で必要とされる配置数に加え、支援員2名以上を配置しています。
業務改善	職員のスキルアップのため園内研修や外部研修に参加しています。今後も接遇や支援スキル向上につながる実務的な研修を計画してまいります。
適切な支援の提供	年度初めにアセスメント、個別支援計画書を作成、年1回の見直しにより個別支援の充実を図っています。活動が固定化しないよう、月1回ミーティングで、活動内容の話し合いをスタッフ全員で行っています。より適切に寄り添えるよう、支援前に、前回利用時の様子を職員全体で共有しています。
関係機関や保護者様との連携	必要に応じて他事業所の様子や学校の様子などを電話で伺い連携を図っています。保護者様とは必要に応じて年1回の個別面談の他、電話連絡や帰りの迎えの際に情報交換を行っています。
保護者様への説明責任等	利用者負担金など、契約内容につきましてもは契約時に説明をしています。また、4月に支援計画書の配布、年2回個別支援計画書の説明配布をしています。今後も個別面談や、連絡帳、帰りの迎えの際に密に情報交換をしていきたいと思っておりますので、疑問点、ご相談などありましたら、お気軽にお問合せください。
非常時等の対応	今年度は職員のみで非常災害備品の確認や消火訓練、炊き出し訓練を実施しました。次年度は利用者の避難誘導も含めた訓練を実施していきます。

